



大腸がん検診

便潜血検査(検便) 40歳以上の男女・1年に1回

大腸がんは早期発見で 100%近く完治できる!!

●検査項目

便潜血検査



いわゆる検便のことで、一次検査として広く行われています。大腸にがんやポリープがあると、そこから出血して便に血液が混じることがあります。2日間の便の中の血液を調べ、大腸内の出血の有無を調べます。



大腸がん検診は便を探るだけでえいがやね。簡単で手軽な検査なのに、高知県では全国に比べて受ける人が少ないがやと。みんなあ、もっと受けたらえいのに。

検診医による検診のススメ

高知県健康審査管理指導協議会胃がん大腸がん部会 部会長 井上修志

胃がん・
大腸がん

ご存知でしょうか？今も毎年多くの方が胃がん
と大腸がんで亡くなっていることを……。しか
し、幸い、これらのがんは早期に発見し適切な治
療を行えば、殆どの方が助かります。我が国では
素晴らしい検診という制度があり効果を発揮し
ています。何れの検診も、今までの様々な検討に
より有意義であるとの結論が出されています。
受診は大儀に思われるかもしれ
ませんが、その少しの時間で、これ
らのがんによる死亡を防げるかも
しれません。是非、検診を受けて、
ご自分の命を守りましょう。

